



株式会社二川ホールディングス様に対する

『114 ポジティブ・インパクト・ファイナンス』第2回モニタリングの実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、2023年10月31日（火）に実行した加古川支店取引先 株式会社二川ホールディングス（兵庫県加古川市平岡町二俣 代表取締役 二川 昌也）向け『114 ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）』に対し、2回目のモニタリングを実施しましたのでお知らせします。

ポジティブ・インパクト・ファイナンスにおけるモニタリングでは、融資実行時に発行したポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書に掲げる、お客さまのマテリアリティ（重要課題）を解決するための取組方針と、その達成度合いを測定する KPI（重要目標達成指標）に対し、進捗状況の確認と、KPI 達成に向けた各種支援を実施します。本件モニタリングを通じて、お客さまのサステナブル経営を一層推進します。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまの SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

- （※） お客さまの企業活動が経済・社会・環境にもたらすインパクトを包括的に評価し、ポジティブインパクトの拡大とネガティブインパクトの緩和に向けた取組みを支援する融資。当行のポジティブ・インパクト・ファイナンス実施体制については、株式会社格付投資情報センターより、国連環境計画・金融イニシアティブ『UNEP FI』が制定したポジティブ・インパクト・ファイナンス原則に適合している旨のセカンドオピニオンを取得しています。

記

■企業の概要

会 社 名 株式会社二川ホールディングス
所 在 地 兵庫県加古川市平岡町二俣 249 番地の 1
業 種 機械器具製造業、再生可能エネルギー業

【サステナブルな取組み】

『お客様のお役に立つ』という企業理念のもと、モノづくりを中心に、新しい事業にも果敢に挑戦し続けています。

また、グループ全体において、「FUTAGAWA 2030 VISION」を掲げ、SDGs を軸に 4 つの価値を設定し、グローバル企業として事業活動を行っています。

1.地域価値向上

3つの事業（製造事業、再エネ事業、新規事業）を通じて企業価値の向上に貢献します。

2.ダイバーシティ

多様な人材が活躍できる職場づくりを目指します。

3.環境負荷軽減

フタガワグループの事業間で相乗効果により自社だけでなく、地域社会やサプライヤーと共に環境負荷を軽減するリーダーシップを発揮します。

4.事業創造力

地域社会との共創による提供価値を高める事業を創造し続けます。

※ 株式会社二川ホールディングスの「ポジティブ・インパクト・ファイナンス第2回モニタリング報告書」については、別紙をご参照ください。

以 上

株式会社二川ホールディングス

ポジティブ・インパクト・ファイナンス

第2回モニタリング報告書

2025年11月6日



いい出会い ふくらむ未来

百十四銀行

内容

1. フタガワグループの企業概要.....	3
2. 目標達成に向けた進捗状況	5
3. 総評	6

1. フタガワグループの企業概要

企業名	株式会社二川ホールディングス
設立	2012年5月31日
代表者名	代表取締役 二川 昌也
所在地	〒675-0111 兵庫県加古川市平岡町二俣249番地の1
資本金	2,940,000円
事業内容	不動産の所有、管理、売買、仲介、斡旋、賃貸借、鑑定、有効活用及び開発 自然エネルギー等による発電事業

企業名	株式会社二川工業製作所
設立	1943年4月18日
本社／加古川工場	〒675-0111 兵庫県加古川市平岡町二俣249番地の1 敷地面積5,650㎡ 建屋面積4,150㎡
二見工場	〒675-0164 兵庫県加古郡播磨町東新島13番地 敷地面積11,344㎡ 建屋面積6,579㎡
尾上工場	〒675-0023 兵庫県加古川市尾上町池田1885番の1 敷地面積7,469㎡ 建屋面積3,770㎡
神戸工場	〒651-2228 兵庫県神戸市西区見津が丘7丁目5-5 敷地面積16,494㎡ 建屋面積5,363㎡
稲美工場	〒675-1113 兵庫県加古郡稲美町岡538
陵南工場	〒675-0019 兵庫県加古川市野口町水足123-15
総務部	〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1丁目256-8 二川ビル2階
建築設計部	〒650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町5丁目3-11 GUSTO HOUSE2階
資本金	10,000,000円
事業内容	建設機械装置及び部品製造事業、産業ロボット部品製造事業、船舶用エンジン部品製造事業、再生可能エネルギー発電事業、人材紹介業、建築設計事業

企業名	徐州二川機械有限公司
設立	2013年11月8日
所在地	〒221004 徐州経済技術開発区CAT工業園区C2区
資本金	9,500,000ドル
事業内容	素材調達から機械、溶接、塗装、組立
製造品目	作動油タンク、燃料タンク

企業名	株式会社フタガワテック
設立	1999年10月1日
所在地	〒675-0164 兵庫県加古郡播磨町東新島13番地
資本金	10,000,000円
事業内容	労働者派遣事業 自然エネルギー等による発電事業
労働者派遣 事業業務内容	機械設計・製図・解析・研究開発業務 事務用機器操作 図面情報処理システムによる出図業務 性能計算に関する業務

企業名	株式会社フタガワ
設立	2018年3月2日
所在地	〒675-0111 兵庫県加古川市平岡町二俣249番地の1
資本金	10,000,000円
事業内容	古物営業法に基づく古物商、ブランド品等の買取・販売 ホテル等の宿泊施設の運営・管理及び経営

企業名	株式会社二川畜産
設立	2023年6月14日
所在地	〒675-0111 兵庫県加古川市平岡町二俣249番地の1
資本金	1,000,000円
事業内容	牛肉の生産・肥育に関する業務

2. 目標達成に向けた進捗状況

項目	内容
インパクト	信頼と責任のある循環型モノづくり企業
対応方針	環境負荷軽減に向けたエコアクション21での取組推進 工場内の廃棄物を再利用する循環型工場の構築 自動化・省人化による効率性の向上と安心・安全な職場づくり
KPI(1)	①2030年まで毎年、小集団の環境負荷軽減活動（節水対策やプラスチックのリサイクル等の取組み）を14件以上実施 ②2030年まで毎年、売上対比の年間廃棄物排出量を前年比▲1% ③2030年まで毎年、CO2排出量・大気汚染物質の削減に向け工数の低減を前年比▲5%
KPI進捗状況	①環境負荷軽減活動14件実施。従業員への啓蒙活動により意識付けが定着。今後も目標達成の見込み。 ②売上対比の年間廃棄物排出量▲2.3%と目標達成。パレットの見直しにより木くず削減及び廃油の濾過による排出量削減が寄与。現場の改善活動を継続し、引き続き達成をめざす。 ③総工数は27.4%の削減に成功。省エネ工具への切り替えや梱包資材の材質変更等により工数削減し、CO2排出量・大気汚染物質の削減を進めた。

項目	内容
インパクト	地球温暖化対策への積極的取組み
対応方針	地域事業への再生可能エネルギー100%電力の提供 再エネと環境保全の両立による取引先企業をSDGs推進企業へ 再エネ100%宣言RE Actionの参加企業と協働し、脱炭素化社会の推進
KPI(2)	①2030年までに自治体所有施設への電力供給 累計3ヶ所 ②2030年までに太陽光発電所の建設 累計1,000kW ③2030年までにバイオマス発電所の建設 累計1,000kW ④2030年までに取引先企業に対し、脱炭素や環境ビジネス等への取組提案累計5件 ⑤2030年までに現参加企業と新たなビジネスモデルを策定 累計2件
KPI進捗状況	①自治体所有施設への電力供給は、実績0ヶ所であるが、自治体と保有施設での再生可能エネルギー活用を交渉中。 ②③太陽光発電所の建設・バイオマス発電所の建設はいずれも実績なし。 ④取引先企業に対する提案については積極的に実施し、新規1件提案中。（累計2件） ⑤新たなビジネスモデルについては、実績なし。 ②、③、⑤について、当初計画からの見直しを実施。②、③、⑤を削除し、下記新規KPIを追加することで今後も地球温暖化対策への積極的な取組みを継続していく方針。 【追加KPI】 2030年までに保有再生可能エネルギー発電設備の発電効率を1,198.81kWh/kW以上とする（過去5年間の平均発電効率1,163.89kWh/kWから3%改善）

項目	内容
インパクト	地域社会との共創による豊かな暮らしの提供
対応方針	産官学連携によるイノベーションの創出
KPI(3)	2030年までに教育現場×太陽光の産官学共同プロジェクト事業開始 累計2件
KPI進捗状況	現状では実績なし。自治体からの要請で小学生向けの勉強会は開催。 今後もコミュニケーションを活発化し、取組みは継続していく方針。

項目	内容
インパクト	不正や差別が無い働きがいのある職場環境の構築
対応方針	積極的な多様な人材の採用と育成の仕組みづくりの構築 工場環境改善による安心して働ける職場づくりと、働き方の多様化に対する制度の見直しの実施 エンゲージメント調査の定期的な実施による、従業員満足度の高い職場づくり 外国籍の方がより活躍できる職場を作るための、生活基盤支援やコミュニケーションの活性化の実施
KPI(4)	①2030年までに平均離職率9%以下（2022年：12.5%） ②2025年までに人事制度・給与体系の改定完了、次世代幹部の育成完了 ③2030年までに事故・災害件数0件 ④2030年までにエンゲージメント調査による従業員満足度90%以上 ⑤2030年までに外国籍社員向けの管理職研修とキャリアアップ説明会を年1回以上実施
KPI進捗状況	①離職率は13.5%と悪化したものの、事業内容見直しに伴う一時的なものであり問題なし。今後は昇給等の条件面改善により9%以下の目標達成をめざす。 ②人事制度・給与体系の改定は2025年中の完了をめざし、部署毎に対応中。次世代幹部の育成については、技術会議への出席等により新工場長を育成し、1名任命した。 ③事故・災害件数については、0件とはならなかったが、発生した事例について安全衛生委員会を中心に原因の分析や事例共有をすることで再発防止に努め、前年比で減少している。 ④エンゲージメント調査は未実施。今後は、福利厚生やSDGsの社内アンケートを実施し、従業員満足度を向上させていく予定。 ⑤外国籍社員向け管理職研修・キャリアアップ説明会については、該当者が少なく未実施。 2030年に向け、管理職のモデルケースとなる人材を選定のうえ実施予定。

3. 総評

各KPIの目標達成に向けた取組みについて、目標達成した項目もある一方、当初計画から見直しを行った目標もある。特に環境的側面における「廃棄物」「大気」「資源効率・安全性」「気候」のNIを緩和する活動が順調に進んでおり目標達成となる。会社全体の方針を各小集団が認識し、高い意識を持って取り組んでおり今後も目標達成が見込まれる。地球温暖化対策への取組みのうち、新規再生可能エネルギー発電所の建設計画は見直し、既存保有再生可能エネルギー発電所の発電効率向上を新たにKPIと設定する。ケーブル等の不具合に対しこれまで以上の早期復旧作業を行う等の施策で地球温暖化対策を進める方針。「雇用」のPI向上、NI低減に関する取組みは、進捗度合に応じた課題も出てきており、人事課中心に課題解決に向け本格的な活動が見られる。

百十四銀行としては、外国籍社員向けの施策として外国人定着支援サービスを提案し、今後も当社のKPI達成に向けた取組みを支援していく。